



# ますます高まる 長崎っ子たちのラグビー熱

男女のラグビーが盛んで、小さい頃からラグビーを始めたという人も多い長崎。ラグビーの本場、スコットランドとの交流は、子どもたちにたくさんの夢を与えています。

W杯の開幕や、スコットランド代表の来崎を楽しみにしているみんなに話を聞いたぞ!

## 小学生インタビュー

### ラグビーやれば、みんな友だち

- Q ラグビーで一番大事にしているものは?
- A チームメイトです。練習でも試合でもお互いに声をかけることを大切にしています。
- Q ラグビーって怖くないの?
- A 怖い気持ちはゼロじゃないけど、やるしかない! 全力でやっていると、怖いより楽しいが大きいです。

### 日本もスコットランドもどっちも応援したい!

- Q スコットランドの選手のラグビー教室、どうだった?
- A 身長が2メートルくらいあって、大きくてカッコよかった! W杯では、日本もスコットランドも応援します。
- Q ラグビーの面白いところは?
- A 自分のためだけじゃなくて、仲間のためにプレーするところです。同じ小学校の友だちをチームに誘って、もっとラグビーが好きになりました。

### 将来の夢は、ラグビー日本代表

- Q スコットランドの練習、どうだった?
- A 練習の考え方が違ってておもしろかったです。体格が大きいことが武器になることも分かり、たくさん食べるようになりました。
- Q 将来の夢は?
- A 日本代表選手になること! 海外の大きい選手とも試合してみたい。これからは仲間と協力して、圧倒的な試合をやりたいです。

### 応援できるって幸せ

- Q スコットランドとの交流、子どもたちの反応は?
- A あんな風になりたいと、新たな目標を持った子も多いようです。外国人との交流はなかなかできないので、子どもたちにとって貴重な経験になりました。

## 保護者インタビュー

中学生の時に世界の強豪と対戦して、世界を肌で感じる体験は貴重だね。



## 中学生インタビュー

### スコットランド青少年チームとの試合、どうだった?

- Q 選手たちのフィジカルの強さを、身をもって感じました。海外の選手と初めて試合をして、良い経験になりました。
- Q スコットランドの選手の印象は?
- A みんな仲が良く、チーム内でよく会話をしていたのが印象的でした。楽しんでスポーツしているのが伝わってきました。僕たちもさらにコミュニケーションの質を高めていきたいと思いました。

### 来年のキャンプ、W杯で楽しみなことは?

- Q 何よトップ選手のプレーが生で観られること。友だちにもラグビーのすごさや面白さを伝えて、一緒にキャンプを見に行きたいです。もっとラグビーの競技人口が増えて、盛り上がりたと思います。
- Q 試合以外にはどんな交流をしたの?
- A 一緒に食事したり、買い物に行ったりしました。長崎市の市歌も披露しましたよ。仲良くなって、今もSNSで交流が続いています。

### 交流をして変わったことは?

- Q スコットランドが身近な国になりましたし、もっと体を大きくして、海外の選手に負けないスキルを身に付けたいと思うようになりました。まずは年代の代表に選ばれるよう努力して、将来はW杯で選手として戦ってみたいですね。

### ラグビーで子どもたちに夢を

## 協会会長インタビュー

- Q ラグビーを通じて子どもたちに伝えたいことは?
- A "One for all, All for one"の精神。みんなで協力してボールをつなぐことは、社会に出てからも、助け合いや思いやりの気持ちとして、人生を豊かにしてくれるでしょう。

### スコットランド代表チームのキャンプ、子どもたちへの影響は?

- Q 「あの選手を見た」「あの選手とパスした」という経験は、自信につながると思います。次はもっとこうしたい、将来はこうなりたい、と交流からは未来へのエネルギーが生まれます。協会としてもラグビーをもっと盛り上げて、広くその素晴らしさを伝えていきたいですね。

来年10月13日に、日本とスコットランドが対戦するんだ! やっぱりスコットランドとは運命的な縁を感じるなあ。



# 来年はラグビーワールドカップ!



## 本格スポーツが“体験”できるまちへ

# 長崎のまち 進化中!!

長崎市は今、皆さんに“楽しみたい!” “学びたい!” “ワクワクしたい!” “働きたい!” と思ってもらえるように、みんなで力を合わせて取り組んでいます。5回シリーズでまちの進化を紹介する企画の第2弾は、スポーツを通じたまちづくりをお知らせします。

## ラグビーの強豪・スコットランド代表チームがやってくる!



かきどまりへGO!

来年の9月中旬に来崎予定!!

世界ランク6位!

2019年9月20日~11月2日、4年に1度のラグビーW杯が日本でされます。オリンピック、サッカーW杯に並ぶ、世界3大スポーツイベントで、アジアでの開催は初めてです。この大会に出場するスコットランド代表チームのキャンプ地が、長崎市に決定。かきどまり陸上競技場で世界トップレベルの迫力あるプレーを間近で見ることができます。

## スコットランドと長崎市の大切な絆!

幕末から明治初期にかけて長崎で活躍した貿易商、トーマス・グラバー。彼はスコットランド人でした。彼の出身地であるスコットランドのアバティーン市は、長崎市と市民友好都市にもなっています。



「長崎市でキャンプしませんか?」ってお願いしたら、「長崎はグラバーさんのまちですね、ぜひ」と即答だったそうで、全国で1番早くキャンプ地に決まったんじゃない?

グラバーさんが築いた縁を大切にしてきたおかげなんだね。



## ラグビーに国境なし! スコットランドとの友情!

キャンプ地決定から、スコットランドと長崎市の友好が、ラグビーを通じてさらに深まっています。

### 友情 その1 世界で1つの長崎タータン

「長崎タータン」のチェック柄はスコットランドから長崎への特別な贈り物じゃ。これぞまさに友情の証なんじゃよ。



### 友情 その2 交流体験でつながる長崎とスコットランド



長崎とスコットランドの中学生による交流試合



代表選手とふれあうラグビー教室

### 友情 その3 110個のラグビーボール

スコットランドから市内全ての市立小・中学校にラグビーボールが贈られたんじゃ。この他にもたくさんの交流をして、お互いに絆を深めているんじゃよ。



みんないい笑顔! 言葉は分からなくても、ラグビーでできた友達や思い出は一生の宝物だね!



# とことん楽しむ! スポーツの感動が未来を拓く!

## スポーツの力! ~スポーツには夢がある、感動は人を元気にする~

### 感動を与えるもの

2015年のラグビーW杯、日本対南アフリカの試合は、劇的な逆転勝利で日本中が震えるような感動に包まれました。昨年、V・ファーレン長崎のJ1昇格が決まった瞬間にも、おそらくスタジアムにいた多くのかたが涙を流していたと思うんです。そんなスポーツの感動は、日々の悩みも忘れさせて、「明日から頑張ろう!」と思わせてくれる。そして元気にしてくれる。スポーツにはそんな力があると思います。

### 子どもたちの教育の場として

子どもたちのスポーツでは、技術や勝敗よりも、人への礼儀やあいさつを身につけ、褒められたり叱られたりする経験が大切だと思います。仲間を信じて助け合う、そんな機会を与えてくれるのもスポーツのいいところですね。スコットランド代表の選手と長崎の子どもたちがラグビーで交流していると聞きました。子どもたちが本物にふれ、憧れの選手に直接会うことは、とても良い経験となり、今後の自信につながる一生の思い出になりますよ。

### スポーツは平和のもの

敵味方・勝敗に関わらず、一生懸命プレーした選手やサポーターを互いに称賛し合えることもスポーツの素晴らしさのひとつ。いろんな立場の人々が同じ場所に集い、互いをリスペクト

株式会社 V・ファーレン長崎 代表取締役社長 高田 明氏



し、思いやる「スポーツ」は「平和」そのもの。平和の大切さを真の意味で知る被爆地・長崎で、スポーツを通じて交流ができることに、とても大きな意味を感じますね。

### 最高のおもてなしで迎えましょう

来年のラグビーW杯では、スコットランド代表チームが長崎でキャンプをするんですね。スコットランドとの縁を大事にして、みんなで応援しましょう! 応援は選手の力になりますし、スコットランドが上位に入れば私たちもうれしいですよ。それに代表チームを見学にも多くのかたが訪れると思います。あいさつをしたり、気軽に声を掛けたりして最高のおもてなしで長崎を盛り上げていきましょう!

### 交流から生まれるエネルギー

世界中からスコットランドの練習を見に長崎に来た人が交流してつながっていくといいですね。スポーツを通じて人、観光を融合させ、スコットランド代表チームを、ラグビーW杯を盛り上げたいですね。私も力いっぱい応援しますよ!

これからさらに、長崎でもスポーツを通じ、貴重な体験ができたり、交流を楽しめたりするんだね!

## トップレベルのプレーを間近で見れる!



2023年度の開催を予定している「スタジアムシティ」。V・ファーレン長崎の本拠地で、仕事や学校帰りに日本トップレベルの選手のプレーを観戦することができます。

## ポルトガル競泳チームがやってくる!



2020年に開催される東京五輪でポルトガル競泳代表チームが長崎でキャンプを実施。大航海時代から続くポルトガルとの交流が時を超えて現代に実を結びました。

## ついに実現! 平和を伝えるフルマラソン

国内外から最大1万人ものエントリーが見込まれる「長崎平和マラソン」。被爆75周年となる2020年に、被爆地・長崎から世界へスポーツができる喜びや平和を発信します。

